



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2020~
2021年度
テーマ

国際ロータリー 「ロータリーは機会の扉を開く」 R.I.会長 ホルガー・クナーク

地区方針 「ロータリーは無限の可能性：情熱で夢を未来に届けよう」
R.I.2720地区 ガバナー 硯川昭一熊本グリーンRC 「ロータリーの夢に向かって情熱を持って挑戦しよう！」
熊本グリーンRC会長 荒木一之

ロータリーは機会の扉を開く

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：荒木一之 ■幹事：河野景治 ■会報担当：田中慎二
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第1411回

令和3年6月14日

2020 - 2021 年度 第32回

【例会】

★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングは「マスク着用」にて歌唱します。

- ・「君が代」(第1週目)
- ・「友と語ろう」(熊本グリーンRCの歌)

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (荒木一之 会長)

なし

会長スピーチ (荒木一之 会長)

6月のまん延防止条例も終わりやっと例会が行えるようになりました。その間、世の中はどんどん変わっていききました。

大都市圏、北海道、沖縄では6月20日まで緊急事態宣言が取られ、熊本でも6月13日までまん延防止条例が敷かれ、本日から解除になりましたが、まだ規制は続き、

飲食店の営業時間は8時が9時までに伸びただけです。学校の授業は辛うじて続いているようですが、私の子供が入っているコーラス部では先日ZOOMでそれぞれの家庭でコーラスの部活が行われました。街中では人通りが極端に減り、特に夕方以降は閑散としています。

もうワクチン接種を受けておられる方も多いかと思えます。日本では10日時点で2140万回の接種が終わっています。世界では199の地域で22億5000万回の接種が終わっています。

アメリカではすでにマスク無しの生活が一部で行われているようです。日本でも承認されファイザーのワクチン以外にもアメリカの製薬会社モデルナとアストラゼネカもイギリス、アメリカで承認され、接種が始まっています。それ以外にも中国のシノバックとシノファーム。ロシアの国立研究所ガマレアドイツのキュアバック

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓話予定

6/21 「新年度第2回クラブ協議会」～新年度各委員会活動方針発表～

6/28 「夫婦会(年祝いの会)」 熊本ホテルキャッスル2F

7/5 認証引継式 会長・幹事・会長エレクト・副会長・SAA・会計 就任挨拶

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

ス、スイスのメディカゴ、日本のアンジェス
が治験もコーティングして体内に投与し、
設計図を元に細胞中でコロナウイルスの
たんぱく質を作らせ、その結果、免疫が
出来てコロナウイルスの感染を予防しま
す。このワクチンは2回の接種が必用にな
ります。発症予防効果は95%とあり、英国
変異株にも89%の効果があるとされます。

モデルナ製ワクチンも mRNA タイプでフ
アイザー製と同レベルの効果があります。
このファイザー製ワクチンは-25度から-
15度での低温輸送が必用です。対してモ
デルナ製ワクチンとアストラゼネカ製ワク
チンはファイザー製と違い超低温輸送が
必要なく2~8度の冷蔵庫保管で良く扱
いとされます。

ワクチンの有効率は英国株に対してモデ
ルナ製は94%の有効率、アストラゼネカ
製は70.4%の有効率だそうです。イギリ
スでは2020万回接種され、79例の血
栓症が報告されています。副反応の血
栓は主に若い人に起こり可能性がある
という事です。また免疫がつくのも1
回目の接種より2週間ほど必要なよ
うです。早くワクチンの接種が進み
抗体を持つ人が増えれば安心して生
活が出来てロータリークラブの活動
も正常に戻ると思います。

幹事報告 (河野景治 幹事)

■報告事項

1. 例会終了後に「定例理事会」を開催
します。

■報告事項 (その他のロータリー関係)

① 2021~2022年度「熊本市域ロータリー
クラブ新春合同例会」について

日時：2022年1月7日(金)

合同例会 12:30~

懇親会 13:10~14:00

場所：熊本ホテルキャッスル2階「キャッ
スルホール」

※ホストクラブ:熊本城東 RC

②記念誌各種について

「地区大会記念誌」「人吉中央 RC30周
年記念誌」「熊本'05福祉 RC 創立15周
年記念誌」について、テーブルに回覧致
します。

[例会変更・取り止め]

<例会変更>

[熊本'05福祉 RC]

6月22日(火)の例会は、野外例会のため、
同日12:30より県民運動公園にて
行います。

<例会取り止め>

下記の例会は、クラブ定款第7条第1節に
基づき、取り止めます。

[熊本'05福祉 RC] 6月15日(火)

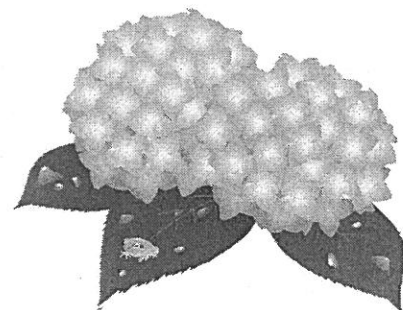
[熊本'05福祉 RC] 6月29日(火)

[熊本南 RC] 6月21日(月)

[熊本西南 RC] 6月24日(木)

[熊本中央 RC] 6月25日(金)

[熊本西 RC] 6月29日(火)



慶 事

(河島一夫クラブ管理運営委員
(親睦担当長)

★5月及び6月誕生祝い



Happy Birthday, dear fellows!

志垣 輝子 5.23
河野 典代 5.6
荒木 典子 5.12
山口 理沙 5.7
松村 都子 6.17
石浦佐代子 6.16

出席報告

(西村和真文クラブ管理運営委員(出席担当長)

| | 会 員 総 数 | 22名 | 出席率 |
|--------------------------|----------|-----|--------|
| 6 月 14 日 | 出席免除会員数 | 1名 | 76.19% |
| | 計算上会員数 | 21名 | |
| | 出席会員数 | 16名 | |
| 4 月 26 日 | 前回の出席会員数 | 12名 | 71.43% |
| | メイクアップ数 | 3名 | |
| | 修正出席会員数 | 15名 | |
| メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先 | | | |
| ・4/21 熊本グリーンローターアクト 西村 君 | | | |
| ・4/18 地区研修協議会 田中(慎)君 | | | |
| ・5/19 熊本グリーンローターアクト 本田 君 | | | |

委員会報告

「ロータリーの友6月号」内容紹介
報告者:江上泰弘公共イメージ委員長

スマイル

(山口 翼クラブ管理運営委員(スマイル担当
長))

●荒木一之君、河野景治君、栗山義則
君

「本日は4月以来の例会の開催です。あたり
前の事ではありますが、そのあたり前が
ありがたい次第です。皆様、更にお身体
をご自愛下さいませ。」

●本田 悟士 君

「久々に皆様に会えて嬉しいです!ロータ
リーの集いにスマイルします。」

●松村 秀逸 君

「本日は久しぶり(2ヶ月ぶり)新型コロナ
感染者0人でした。飲食店も本日より酒の
提供も出来、このまま収束になればと願
いスマイル致します。又、本日より県議
会もはじまり、コロナ対策等で県も頑張
っております。皆様の御健康をお祈りしま
す。」

●田中純司君、田中純司君、山口 翼君

「久しぶりの例会です。皆様お元気でした
か?異例ですが、本日の例会後半は各委員
会の「家庭集会」を開催させていただきます。
よろしくお願ひ致します。」

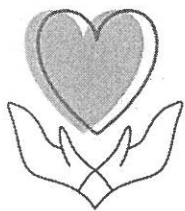
3. 例会プログラム

進行: 田中 純司会長エレクト

演題: 次年度委員会「家庭集会」

4. 閉会・点鐘

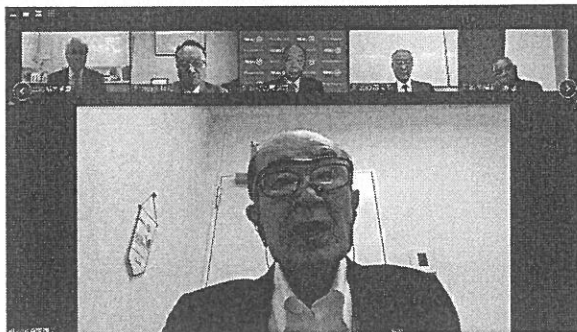
* 例会終了後、定例理事会開催



1. 理事会開催報告 — 2022 学年度は 880 人採用 —

6月3日、全国の理事30人、監事3人が出席し、第29回理事会がオンライン会議（zoom）で開催されました。昨年はコロナ禍の中、例年6月・8月に開催している理事会はどちらも書面決議となりましたが、それから1年が経過し、オンライン上とは言え、全国の理事・監事が一堂に会して協議する、理事会本来の姿を取り戻すことができました。

今回の理事会では、議長の齋藤直美理事長の

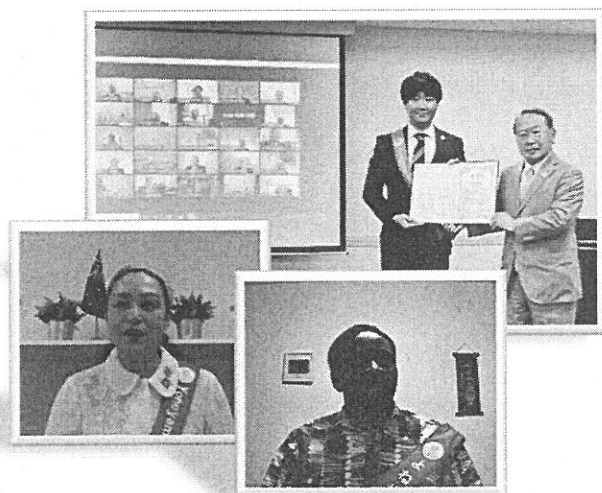


進行の下、主な議案として、2022 学年度奨学生採用数の件、2022 学年度募集要項の件、2021 年度事業計画案、資産運用方針案、収支予算案などが審議されました。これらの議案は各担当理事、事務局長からの提案説

明を経て、すべて原案通り承認されました。これにより、2022 学年度の奨学生採用数は、前年度比10人（枠）減の880人（枠）とすることが決定しました。

2. 第4代よねやま親善大使に委嘱状を伝達

6月3日の理事会開始前に、全国の理事・監事が見守る中、第4代よねやま親善大使への委嘱状伝達式が行なわれました。これは本来、昨年6月の理事会と合わせて行われるはずでした



が、コロナ禍のため延期になっていたものです。

緊急事態宣言下のため、残念ながら、大阪在住のウォーターズ・カレン・ジュリアさんとアドゥアヨム アヘゴ、アクエテビさんはzoomでの参加となり、東京在住の李昱昊さんのみ、来場参加となりました。相澤光春広報担当理事の司会進行で、よねやま親善大使から一人ずつ、自己紹介と抱負が述べられました。続いて、理事長の名代として水野功副理事長が委嘱状を代読し、親善大使を代表して李さんに委嘱状を授与。全国の理事・監事から温かな拍手が送られました。締めくくりに、齋藤理事長から「もうあと半年くらいでもっと自由に動けるようになるはず。皆さんには、よねやま親善大使としての任務を立派に遂行していただきたい」と激励のメッセージが送られました。

3. 寄付金速報 — 今年度は30日着金分まで —

5月までの寄付金は、前年同期と比べて0.9%増（普通寄付金：0.3%減、特別寄付金：1.6%増）、約1,200万円の増加となりました。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。昨年7月から5月までの寄付累計額12億3,700万円は、2009～13年度の同時期よりも上回っており、少しず

つ、コロナ前の状況に戻りつつある兆しが伺われます。

今年度の寄付実績は、普通寄付金・特別寄付金ともに、6月30日（水）までに当会の銀行口座に入金記帳された分までとなります。ご送金の際には、日程に余裕をもってお送り下さい。